

人を信頼し、信頼できる人になりたい。



前田史緒里さん  
(豊野町)

今日、成人の日をこうして幸せに迎えたのはこれまでに出会ったたくさんの人たち、友人、先生それから家族のおかげだと思います。

感謝の気持ちを忘れず、これからは社会の一員として責任のある行動を心がけ、いつかお世話になった人たちや地域に少しでも貢献できるように、今は学生としてしっかり勉強したいと思います。そして夢に向かって努力し、人を信頼し、信頼される人になれたらと思っています。

今まで自分を育ててくれた両親に感謝したい。



中村沙織さん  
(小川町)

現在、私は歯科衛生士の専門学校に通っていて、今年の3月に卒業をします。4月からは、第一希望の歯科医院に無事、就職が決まりました。成人式を迎えて思うことは、一社会人としての自覚を持ち、自分の仕事に誇りを持って、一つ一つ成長できるように、日々努力していきたいということです。

最後に、今まで私を育ててくれた両親にお礼を言いたいと思います。ありがとうございました。

感謝の気持ちを忘れず、可能性に挑戦していきたい。



田中侑志さん  
(松橋町)

成人式を迎えて思うことは、これまでたくさんの人に支えられてきたということです。特に家族には、感謝の気持ちでいっぱいです。

これを機に、自分を見つめ直し、大人であることの自覚を持つて生活していきたいです。また、やりたいことは、何でもできる今だからこそ、悩むこともたくさんありますが、夢や目標を持ち、それに向かって努力していこうと思います。

残りの時間を大切に過ごしたい。



倉岡雅人さん  
(不知火町)

私は今、熊本大学の教育学部に在学中です。高校へ通っているときに持った、「教師になりたい」という目標が一つの要因です。

大学に通いいろいろな経験をするうちに、自分が本当に教職に向いているのか悩むようになりました。成人を迎え、社会に出るまでの時間が残りわずかであることを実感させられ焦っています。しかし、この現実を受け止め、残りの時間を大切に過ごしていきたいと思っています。

社会に出ても通用する大人になりたい。



西村美咲さん  
(三角町)

今思えば、20年間はとても早いと感じています。今までは家族や周りの人に頼ってばかりいて、甘えている部分が多かったように思えます。

今改めて、大人としての自覚を持ち、これまで以上に自分の行動、発言、考えに責任を持たなければいけないと強く思っています。これからはこの節目を境に、本当の意味での自立を少しずつですが、目指していきたいと思っています。そして社会に出ても通用する大人になりたいです。



平成20年  
成人式

ホームタウンで20歳の誓い

678人が晴れて成人

1月13日、ウイングまつばせ文化ホールで成人式が開かれました。  
今年成人を迎えたのは、昭和62年4月2日から昭和63年4月1日生まれの男性317人、女性361人の計678人で、式には、男性230人、女性275人の計505人が出席しました。  
会場では、久々の再会に歓喜の声が絶えず、懐かしい顔を見つけては写真を撮り合ったり、子どものころを振り返ったりして旧交を温めあう様子が見られました。久々の再会でも昔と変わらぬ会話ができるのは、やはり地元の間ならでです。  
成人を迎えたからといってすぐに何かが変わる実感は持ちにくいかもしれません。自覚と責任、行動が備わってこそ身も心も大人になったと言えるでしょう。  
しかし、今日という日が人生の大きな節目であることに変わりはありません。このかけがえのない故郷には、心許せる仲間と自分自身の温かい居場所があるということを確認できたのではないのでしょうか。これからの長い人生、周りの人たちのありがたみを忘れずに、これからの生活を精いっぱい頑張ってください。



イエーイ! 撮って撮って~



緊張あるな~

笑顔が2倍!!